

雲仙市立学校施設等の耐震化状況(棟別一覧表)

平成26年4月1日現在

①棟番	枝番	学校名	②構造	階数	建築年月 (年/月)	面積計	施設名	③優先度調査		④耐震2次診断			進捗状況
								実施	結果	実施	実施年度	⑤Is値	
8		多比良小学校	R	2	S46.3	1,726	管理・教室棟(南側)	済	2	済	H20	0.77	改修不要
12		多比良小学校	R	2	S52.3	1,438	教室棟(北側)	済	4	済	H20	0.87	改修不要
13		多比良小学校	R・S	1	S52.3	765	体育館	済	2	済	H20	0.23	改修済
13		土黒小学校	R	3	S48.3	1,209	管理・教室棟(北側)	済	3	済	H22	0.58	改修済
16		土黒小学校	R	3	S54.2	1,296	教室棟(南側)	済	3	済	H22	0.66	改修済
18		土黒小学校	S	1	S54.8	868	体育館	済	4	済	H22	0.28	改修済
7		八斗木小学校	R	2	S47.3	1,209	管理・教室棟	済	5	済	H21	0.78	改修不要
11		八斗木小学校	S	1	S53.3	522	体育館	済	3	済	H21	0.19	改修済
13		神代小学校	R	3	S49.3	1,245	教室棟(東側)	済	3	済	H22	0.47	改修済
15		神代小学校	R	3	S49.12	1,453	教室棟(西側)	済	3	済	H22	0.56	改修済
9		西郷小学校	R	3	S46.12	2,267	管理・教室棟	済	1	済	H19	0.59	改修済
11		西郷小学校	S	1	S54.3	936	体育館	済	3	済	H22	0.19	改修済
7		岩戸小学校	R	2	S53.2	1,176	管理・教室棟	済	5	済	H22	0.73	改修不要
1		大正小学校	R	2	S40.3	96	家庭科室棟	なし		済	H19	0.47	改修済
2	1	大正小学校	R	3	S40.3	960	管理・教室棟(東側)	済	1	済	H19	0.3	改修済
2	2	大正小学校	R	3	S41.3	954	管理・教室棟(西側)	済	2	済	H19	0.51	改修済
3		大正小学校	S	1	S44.1	474	体育館	済	4	済	H22	0.45	改修済
8		川床小学校	S	1	S55.2	528	体育館	済	3	済	H22	0.39	改修済
12	1	大塚小学校	S	1	S45.3	660	体育館	済	4	済	H22	0.32	改修済
13		大塚小学校	R	3	S51.9	1,405	管理・教室棟(東側)	なし		済	H12	0.42	改修済
14		大塚小学校	R	3	S51.9	1,351	管理・教室棟(西側)	なし		済	H12	0.63	改修済
9		鶴田小学校	R	3	S53.3	2,340	管理・教室棟	済	3	済	H22	0.72	改修不要
10		愛野小学校	R	3	S56.3	2,046	管理・教室棟(南側)	なし		済	H22	0.66	改修済
11		愛野小学校	R	3	S56.6	1,136	教室棟(北側)	なし		済	H22	0.81	改修不要
1		千々石第一小学校	R	3	S43.3	1,216	教室棟(南側)	済	2	済	H20	0.5	改修済
2	1	千々石第一小学校	R	2	S43.3	319	渡り廊下棟	済	2	済	H20	0.4	改修済
3		千々石第一小学校	R	3	S44.3	2,244	管理・教室棟(北側)	済	1	済	H20	0.56	改修済
4		千々石第一小学校	R	2	S44.3	297	渡り廊下棟(西側)	済	2	済	H20	0.66	改修済
6		千々石第一小学校	R・S	1	S45.3	655	体育館	済	2	済	H20	0.25	改修済
1		千々石第二小学校	R	2	S42.3	1,276	管理・教室棟	なし		済	H18	0.52	改修済
1	1	小浜小学校	R	3	S45.3	1,933	教室棟(西側)	済	1	済	H19	0.43	改修済
1	2	小浜小学校	R	3	S46.2	1,697	管理・教室棟(中央)	済	1	済	H19	0.4	改修済
1	4	小浜小学校	R	2	S47.2	710	教室棟(東側)	済	4	済	H19	0.36	改修済
2	1	小浜小学校	S	2	S47.2	617	体育館	済	5	済	H20	0.43	改修済
1	1	雲仙小学校	R	2	S36.3	1,313	教室棟(南側)	済	2	済	H19	0.91	改修不要
1	2	雲仙小学校	R	1	S37.11	246	管理棟(東側中央)	済	3	済	H19	1.04	改修不要
1	3	雲仙小学校	R	2	S37.3	627	管理・教室棟(北側)	済	1	済	H19	0.66	改修済
8		雲仙小学校	S	1	S41.3	617	体育館	済	4	済	H22	0.46	改修済
2	1	富津小学校	R	2	S40.3	1,087	教室棟(西側)	済	1	済	H19	0.42	改修済
7		富津小学校	R	2	S56.1	588	特別教室棟(東側)	済	5	済	H19	0.62	改修済
8		富津小学校	S	1	S55.1	626	体育館	済	4	済	H22	0.4	改修済

雲仙市立学校施設等の耐震化状況(棟別一覧表)

平成26年4月1日現在

①棟番	枝番	学校名	②構造	階数	建築年月 (年/月)	面積計	施設名	③優先度調査		④耐震2次診断			進捗状況
								実施	結果	実施	実施年度	⑤Is値	
11	1	北串小学校	R	3	S53.3	1,292	管理・教室棟(東側)	済	3	済	H22	0.5	改修済
11	2	北串小学校	R	3	S53.6	1,171	管理・教室棟(西側)	済	3	済	H22	0.65	改修済
12		北串小学校	S	2	S56.2	1,361	体育館	済	3	済	H22	0.29	改修済
1	1	南串第一小学校	R	2	S43.2	922	管理・教室棟(中央)	済	2	済	H19	0.66	改修済
1	3	南串第一小学校	R	3	S54.7	561	教室棟(東側)	済	3	済	H19	0.82	改修不要
1	1	国見中学校	R	3	S38.3	4,765	管理・教室棟	済	1	済	H19	0.34	改修済
2	1	国見中学校	R・S	2	S43.2	1,649	体育館	済	4	済	H20	0.14	改修済
4		国見中学校	S	1	S44.2	382	技術室棟	済	5	済	H19	0.34	改修済
9	1	瑞穂中学校	R	3	S53.2	1,825	管理・教室棟(東側)	済	4	済	H22	0.73	改修不要
9	2	瑞穂中学校	R	3	S53.2	1,447	管理・教室棟(西側)	済	4	済	H22	0.58	改修済
10		瑞穂中学校	S	1	S55.2	200	技術室棟	済	5	済	H22	1.23	改修不要
12		吾妻中学校	R	2	S54.3	1,511	体育館	済	3	済	H20	0.24	改修済
1	1	愛野中学校	R	3	S41.3	2,398	管理・教室棟	なし		済	H17	0.26	改修済
2		愛野中学校	R	1	S42.3	217	技術室棟	なし		済	H17	1.29	改修不要
5	1	愛野中学校	S	1	S46.3	1,580	体育館	なし		済	H17	0.22	改修済
20		千々石中学校	R	1	S50.3	755	体育館	済	5	済	H22	0.32	改修済
21		千々石中学校	R	4	S53.3	2,006	教室棟(北側)	済	2	済	H20	0.51	改修済
22	1	千々石中学校	R	3	S54.3	2,177	管理・教室棟(南側)	済	3	済	H20	0.81	改修不要
24		千々石中学校	R	2	S55.3	100	体育倉庫・部室棟	なし					1次診断結果Is値0.7 改修済
14		小浜中学校	S	2	S53.1	1,391	体育館	済	3	済	H22	0.25	改修済
15	1	小浜中学校	R	3	S54.2	1,250	管理・教室棟(南東側)	済	2	済	H20	0.37	改修済
15	2	小浜中学校	R	3	S54.2	880	管理・教室棟(南西側)	済	3	済	H20	0.67	改修済
16	1	小浜中学校	R	3	S55.2	994	教室棟(北西側)	済	3	済	H20	0.41	改修済
16	2	小浜中学校	R	3	S55.2	1,045	教室棟(北東側)	済	3	済	H20	0.35	改修済
16	3	小浜中学校	R	2	S55.2	170	渡り廊下・音楽室棟	済	3	済	H20	0.97	改修不要
17		南串中学校	R	3	S48.3	1,820	管理・教室棟(東側)	済	2	済	H20	0.52	改修済
20		南串中学校	R	3	S54.3	940	教室棟(西側)	済	3	済	H20	0.58	改修済
26		南串中学校	S	2	S55.12	142	部室棟	なし		済	H20	1.02	改修不要

○対象建物:昭和56年以前に建築された非木造の建物で、階数が2階以上または、床面積が200平方メートルを超える建物
※上記一覧にない学校及び施設は新耐震基準(⑥)による建物であるため、補強は不要。

○用語の説明

①棟番・枝番:各学校の各棟(施設)ごとにつけている番号

②構造:R・・・鉄筋コンクリート造(RC造) S・・・鉄骨造(S造)

③優先度調査:「学校施設の耐震化推進に関する調査研究協力者会議」が、学校施設の特性を踏まえ、平成15年4月に取りまとめた報告において、新たに提言した調査方法。学校施設を多く所管している地方公共団体等の設置者が、どの学校施設から耐震診断を実施すべきか、その優先度を検討することを主な目的としており、その結果は1～5の5段階の優先度ランクに判定される(緊急性が高い方がランク1)。

④耐震2次診断:新耐震基準以前の基準で建設された建物について、地震に対する安全性を構造力学上診断する。診断の結果はIs値等の数値で示され、耐震性の有無を確認する。

⑤Is値:建物の耐震性能を示す指標(構造耐震指標)。地震に対する建物の強度、粘り強さが大きいほどこの数値も大きくなる。文部科学省は学校ではIs値0.7以上に補強するよう求めている。

⑥新耐震基準:昭和56年の建築基準法の改正により、現行の新耐震基準が施行。新耐震基準の建物は震度6強程度の地震でも建物が倒壊しない耐震性能となっている。

○判定基準:Is値 \geq 0.7 → (補強)改修不要、Is値 $<$ 0.7 → 補強を要する